

1st for You.

株主の皆様へ

株式会社 マツモトキヨシ ホールディングス

証券コード：3088

第11期報告書 平成29年4月1日 > 平成30年3月31日

ごあいさつ

株式会社マツモトキヨシホールディングスの第11期連結累計期間(平成29年4月1日～平成30年3月31日)のご報告と第12期の取組みについてご説明するにあたり、ここに謹んでご挨拶申し上げますとともに、株主の皆様の平素のご支援に対し、厚く御礼申し上げます。



代表取締役社長 松本 清雄

第11期 連結累計期間の業績について

当連結会計年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)におけるドラッグストア業界におきましては、業種・業態を越えた競合企業の新規出店、商勢圏拡大に向けた新たなエリアへの侵攻、M&Aによる規模拡大、同質化する異業種との競争、それらが要因となる狭小商圏化など、我々を取り巻く経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境の中、当社グループの取組みとして、次世代ヘルスケア店舗であるmatsukiyo LABの展開とともに、新業態店舗として、働く女性に向けた「BeautyU」をオープンいたしました。インバウンド需要に対しては、新たなエリアへの展開、ホテル内への初出店とともに同一地域内への出店を強化することで既存エリアにおけるシェア拡大に取組み、免税対応店舗数は新店を含め528店舗まで展開を広げ、これら店舗から得られたパスポートデータを活用した品揃えの最適化を図ってまいりました。調剤事業の強化・拡大に向けた取組みとしましては、厚生労働省が進める「健康サポート薬局」として、これまで15店舗の認定を受けるとともに、調剤サポートプログラムの募集を開始しております。また、EC事業では、都内及び千葉県内の一部エリアにおいて「Amazonプライム」会員向けサービスに出品、プライベートブランド(PB)では、「アルジェランシリーズ」の一部をリニューアルするとともに、リップ、ヘアケアに新たな商品を展開することでアルジェランブランドのライン拡充を図り、最高のコスパをコンセプトとした化粧品「Bulk AAA(バルク トリプルA)」、大麦若葉粉末青汁としては日本初となる有機JAS認定を受けたオーガニックの機能性表示食品「matsukiyo LAB 飲

む肌の潤いおいしい有機青汁」を新発売いたしました。また、シオノギヘルスケア株式会社、第一三共ヘルスケア株式会社、佐藤製薬株式会社、株式会社資生堂との連携を図り当社専用商品を発売するなど、PB商品の展開強化と垂直連携体制の構築による専売商品の拡大に取組み、異業種との連携としては、高島屋デューティーフリー株式会社とのフランチャイズ契約を行うなど、新たな取組みも着実に推進することで専門性の強化、他社との差別化に注力しております。

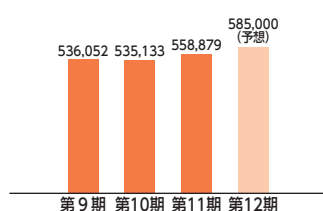
海外事業としましては、中華人民共和国における越境ECやタイ王国での「マツモトキヨシ」店舗の展開も順調に拡大し、さらに新たな取組みとして台湾におけるドラッグストア事業展開として、臺隆工業股份有限公司との合併会社である「台湾松本清股份有限公司(Matsumotokiyoshi (Taiwan) Limited)」を設立いたしました。このように、インバウンドだけでなく国内外においても外国人のお客様需要の獲得を図っております。

新規出店に関しましては、グループとして93店舗オープンし、既存店舗の活性化を目的として85店舗の改装を実施、44店舗を閉鎖しました。その結果、当連結会計年度末におけるグループ店舗数は1,604店舗となりました。

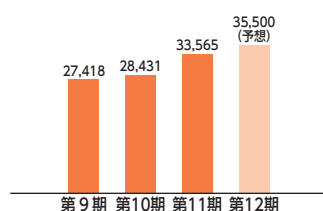
以上の結果、売上高5,588億79百万円(前期比4.4%増)、営業利益335億65百万円(同18.1%増)、経常利益361億23百万円(同17.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益227億55百万円(同13.1%増)となり、売上高及び各利益とも、過去最高となりました。

連結財務ハイライト

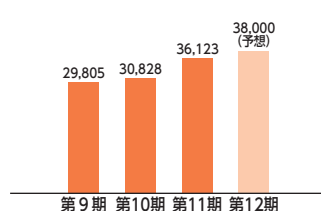
売上高 (百万円)



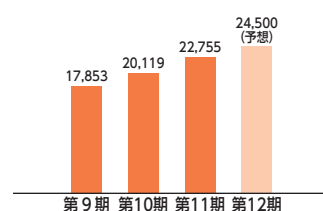
営業利益 (百万円)



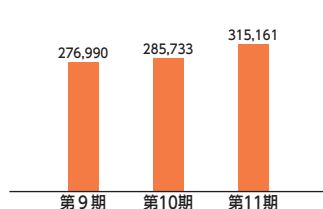
経常利益 (百万円)



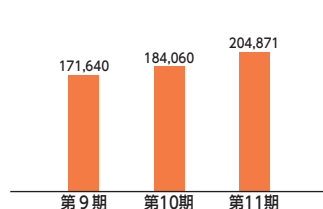
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



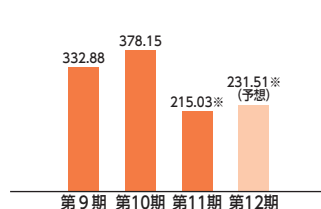
総資産 (百万円)



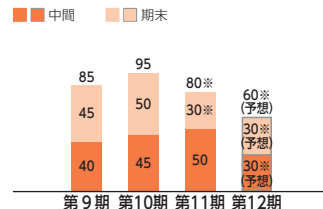
純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



1株当たり配当金 (円)



※当社は、平成30年1月1日(第11期)付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり配当金」における第11期及び第12期(予想)は、当該株式分割後の金額を記載しております。

経営方針（中期経営計画）

グループ経営理念

あなたにとっての、いちばんへ。

1st for You.

経営ビジョン

美と健康の事業分野において

『売上高1兆円企業』を目指す。

経営目標

平成32年度

グループ売上高

ROE

8,000億円
10%以上

対処すべき課題

当社グループは、“美と健康の分野においてなくてはならない企業グループ”の実現を目指して、3つの戦略テーマ「需要創造に向けた新業態モデルの構築（新規顧客の創造）」、「オムニチャネルを起点としたCRMのさらなる進化（顧客満足度の追求）」、「市場シェアの向上と強固な収益基盤の確立（グループ経営の強化）」を設定し、取組んでまいります。

① 新業態の開発、多店舗展開

創業の原点である薬・化粧品・調剤の3つを柱に「高い専門性」「情報発信基地としての役割」「買物の楽しさ」を追求した新しいビジネスモデルの構築に取り組んでまいります。

② 調剤事業の強化、拡大

調剤事業を強化・拡大すると共に地域住民の健康維持・増進を支援する『健康サポート薬局』を積極的に推進し、最も身近な「かかりつけ薬局」を目指して取り組んでまいります。

③ グローバル対応の加速

パスポートデータ分析に基づく国内インバウンド対応及びASEANを中心と

した海外店舗展開と合わせて、グローバル会員獲得に向けた仕組みづくりに取り組んでまいります。

④ 顧客接点におけるサービスの高度化

急速に進化するITを活用することでお客様との距離を縮め、お客様の価値観を理解することでお客様一人ひとりに合った商品やサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

⑤ サプライチェーン全体の最適化

サプライチェーン全体のムリ・ムダ・ムラを排除し最適化することで、流通コストの削減や当社オリジナル商品の開発など、差別化につながる仕組みづくりに取り組んでまいります。

⑥ 7つのエリアにおける市場シェアの拡大

三大都市圏とその他のエリアを区分し、それぞれのエリアに適したドミナント戦略と地場優良企業とのアライアンス・フランチャイズ・M&Aなどへ積極的に取り組んでまいります。

⑦ さらなる収益性の向上と事業成長の両立

成長戦略として高い収益力と成長力の両立を目指すと共に従業員の“働きがい”を高める仕組みづくりを推進し、成長戦略を支える人材の確保・育成・定着へ取り組んでまいります。

店舗ネットワーク（平成30年3月31日現在）

北海道・東北エリア 90 店舗展開	甲信越エリア 113 店舗展開	関東エリア 890 店舗展開	東海・北陸エリア 151 店舗展開	関西エリア 125 店舗展開	中国・四国エリア 57 店舗展開	九州・沖縄エリア 178 店舗展開
----------------------	--------------------	-------------------	----------------------	-------------------	---------------------	----------------------



株式会社 **マツモトキヨシ** ホールディングス

グループ
店舗総数 **1,604** 店舗



(本社)千葉県松戸市

全国に**900**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 甲信越販売

(本社)長野県長野市

甲信越エリアに**113**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 東日本販売

(本社)宮城県仙台市青葉区

北海道・東北エリア・関東エリアに**162**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 中四国販売

(本社)岡山県岡山市南区

中国・四国エリア・関西エリアに**69**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** 九州販売

(本社)福岡県福岡市博多区

九州・沖縄エリアを中心に**153**店舗展開



(本社)石川県金沢市

東海・北陸エリアに**47**店舗展開



(本社)東京都墨田区

関東エリアに**138**店舗展開

株式会社 **マツモトキヨシ** ファーマシーズ

(本社)千葉県松戸市

関東エリア・関西エリアに調剤薬局**22**店舗展開

「マツモトキヨシ」タイ王国での展開について

当社とCentral Food Retail Company Ltd.の共同出資により設立しましたセントラル&マツモトキヨシ リミテッドを通じてタイ王国に21店舗展開しております。
※21店舗につきましては、グループ店舗総数に含んでおりません。

さらに高機能ヘリニューアル!

LUNG TA



商品開発コンセプト

LUNG TA独自のヘアサイエンスによって感動の仕上がりを実現。さらに美しい髪へと導くプレステージヘアケアブランドです。

商品開発担当者の想い

ブランド発売から10年経過し、変わらない人気を誇るLUNG TAを平成30年春にリニューアルいたしました。美容成分の浸透を高める成分を10倍に増量し、さらに使用実感を高めると共に、10周年の感謝を込めてお値段そのままにシャンプーとトリートメントを各50ml増量しました。

商品のいち押しポイント

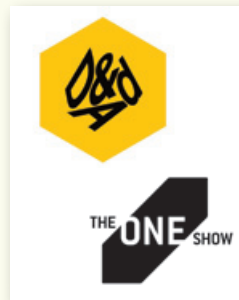
一度だけで実感できる抜群の使用感

価格 シャンプー/トリートメント:2,700円(税込) ヘアオイル:2,916円(税込) ヘアミスト:1,620円(税込)
発売日 平成30年3月10日

マツモトキヨシのプライベートブランド「matsukiyo」の トイレットペーパーが世界的なクリエイティブ賞のひとつである 「D&AD賞」の部門最高賞「イエローペンシル賞」を受賞 「The One Show」においてもメリット賞を受賞

プライベートブランド「matsukiyo」のトイレットペーパーは、世界で最も厳しいと定評のある審査を経て選考されるデザイン・広告賞である「D&AD賞」の部門最高賞「イエローペンシル賞」を受賞しました。さらに世界三大広告賞の一つ「The One Show」においてもメリット賞を受賞しました。

世界的権威のあるパッケージデザイン賞・ペントアワード(Pentawards)のボディ部門において世界最高賞のプラチナ賞、世界三大広告賞の一つ「クリオ賞(The Clio Awards)」の銀賞、ドイツのデザイン賞の「iFデザイン賞2018」に続き、今回で5つ目の受賞となりました。



TOPICS

マツモトキヨシが女性活躍推進法に基づき基準適合 厚生労働大臣より「えるぼし(最高位である3段階目)」認定

当社の中核事業会社である株式会社マツモトキヨシは、女性の活躍を推進する各種取り組みが評価され、厚生労働省千葉労働局より女性活躍推進法に基づく基準適合一般事業者として「えるぼし」認定を交付されました。

「えるぼし(最高位の3段階目)」マーク

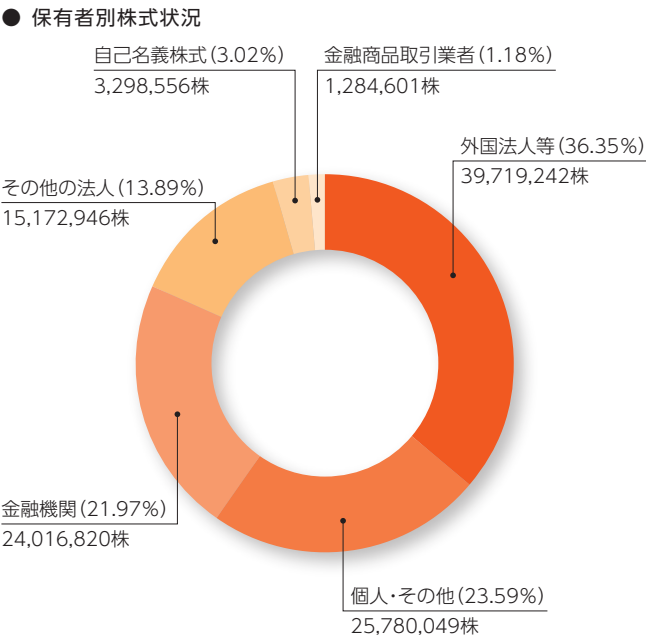


会社概要・株式の状況 (平成30年3月31日現在)

会社概要		役員 (平成30年6月28日現在)			
● 名称	株式会社マツモトキヨシホールディングス	代表取締役会長	松本 南海雄	社外取締役	松下 功夫
● 所在地	〒270-8511 千葉県松戸市新松戸東9番地1	代表取締役社長	松本 清雄	社外取締役	大村 宏夫
● 電話番号	047-344-5110(代表)	取締役副社長	成田 一夫	社外取締役	木村 恵司
● 設立	平成19年10月1日	常務取締役	松本 貴志	監査役 (常勤)	小山 由紀夫
● 資本金	220億51百万円	取締役	小部 真吾	社外監査役	鈴木 哲
● 事業内容	子会社の管理・統轄及び商品の仕入・販売	取締役	石橋 昭男	社外監査役	須永 明美

株式の状況	
● 発行可能株式総数	420,000,000株
● 発行済株式総数	109,272,214株
(注) 平成30年1月1日付にて実施した株式分割 (1株を2株に分割) に伴い発行済株式総数は、54,636,107株増加しております。	
● 株主数	16,636名
● 大株主(上位10名)	

株主名	保有株式数 (単位:株)	持株比率 (単位:%)
松本 鉄男	11,135,000	10.19
株式会社千葉銀行	4,515,600	4.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,738,100	3.42
株式会社南海公産	3,487,176	3.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,363,100	3.08
株式会社マツモトキヨシホールディングス	3,298,556	3.02
松本 南海雄	2,860,180	2.62
エーザイ株式会社	2,815,000	2.58
松本 貴志	2,466,300	2.26
松本 清雄	2,462,900	2.25



株主メモ	
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
1単元の株式数	100株
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同上連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード3088)
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.pronexus.co.jp/koukoku/3088/3088.html ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主優待について

当社は、株主の皆様へ、日頃よりご愛顧
いただいております感謝の気持ちを込め
まして、株主優待として、年2回、当社
グループの店舗でご利用可能な商品券を
お送りしております。
是非とも当社グループの店舗をご利用く
ださいようお願いいたします。



株主優待の内容

優待内容: 当社グループ店舗で利用可能な商品券

対 象: 毎年3月末及び9月末現在の当社株主名簿に記載又は
記録された1単元(100株)以上所有の株主様

贈呈基準: 100株以上500株未満 2,000円分
500株以上1,000株未満 3,000円分
1,000株以上 5,000円分

贈呈時期: 毎年以下の時期の発送を予定しております。
・基準日が9月30日の場合は12月上旬
・基準日が3月31日の場合は6月下旬

(注) 調剤薬局にて医療機関より処方される処方薬には利用できませんので御承ください。